

令和4年度 保育所自己評価

園名 吹田市立垂水保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

【園と家庭が共に子育てをし、地域とのつながりをもとう】

丈夫で元気な子
楽しく遊べる子
自分が好きな子
思いやりのある子

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	人権の学習会をもち、全職員で大切にしたいことを確認した。
こどもの発達援助	A	健康管理を丁寧に行い、子供の姿の共有に努めた。
保護者との連携	A	壁新聞やクラス便りに写真を使用し、園の生活をわかりやすく伝えた。
地域との連携	A	子育て支援、園見学等、地域との関わりを大切にした。
運営・管理、社会的責任	A	職員間の情報共有を意識し、全職員の連携に努めた。
職員の資質向上	A	研修等の学びを全職員に共有できるように努めた。
安心・安全	A	環境整備、安全点検を定期的に確実に取り組んだ。

今年度の評価

安心・安全な保育

職員間で子供の姿を共有し、子供が安心して園生活がおくれるように学習と実践に努めた。安心安全な給食提供を行うために、職員の連携を密にもち、配慮した。定期的に環境整備を行い、ヒヤリハット事案を検討し、安全対策につなげた。感染症対策では状況に合わせて対応し、安心して過ごせる工夫をした。

来年度の目標

安心・安全な保育
身体づくり